

2025 年度 第 40 回全国保健師教育機関協議会 夏季教員研修会 プログラム

*プログラムの内容やスケジュールは変更する場合がございます。

テーマ：変化する地域コミュニティを衛る公衆衛生看護学教育内容の検討

～保健師活動の質を担保するために

開催日：2025 年 9 月 5 日（金） 9：50～15：00

方 法：zoom によるオンライン開催…午後の分科会は同時開催のため申込時にいずれか一つをお選びください

9:50-10:00	<p>開会 全保教 研修委員長・理事 松尾和枝氏(日本赤十字九州国際看護大学教授)</p> <p>オリエンテーション 全保教 北陸・近畿南ブロック理事 井上清美氏 (姫路獨協大学 教授)</p> <p>開会挨拶 全保教 副会長 井口 理氏 (日本赤十字看護大学 准教授)</p>
<p>10:00-12:00</p> <p>【全体研修】</p> <p>教育体制委員会 & 教育評価推進 委員会</p>	<p>テーマ：保健師教育(課程)の積極的な自己評価に向けて：保健師教育を向上させるために</p> <p>担 当：教育体制委員会&教育評価推進委員会</p> <p>内 容：高等教育システムが大きく変化する中で、保健師教育課程をより良いものにするための教育評価の推進にむけて、各校の教員が、教育評価の意義と目的、保健師教育課程の質を保障する評価基準の内容を理解できること、自分たちも積極的に活用できるようにすることを目指す</p> <p>1. 高等教育システムの展望と質の保証の重要性－看護の立場からどのように取り組むか－ 講師：田中マキ子先生 (山口県立大学学長/第 13 期中央教育審議会大学分科会委員/公立大学協会副会長)</p> <p>2. 評価基準を用いた会員校における自己評価の現状 (web 調査報告) と評価基準内容についての説明 (教育体制委員会)</p> <p>3. 各自で自校の状況について評価基準を用いて自己評価 (各自ワーク)</p> <p>4. 教育評価推進委員会の活動と今後の展開 (教育評価推進委員会)</p>
	<p>休 憩</p>
<p>13:00～15:00</p> <p>【第 1 分科会】</p> <p>健康危機管理 委員会</p>	<p>テーマ：シミュレーション教育の基礎と感染症の健康危機管理演習への活用</p> <p>座 長：山下瑠璃子氏 (健康危機管理委員 徳島大学 教授)</p> <p>講 師：阿部幸恵先生 (東京医科大学病院 シミュレーションセンター長) 鈴木良美氏 (健康危機管理委員長 東京医科大学 教授)</p> <p>内 容：本委員会で作成した「健康危機管理の保健師活動：アドバンスド版」のうち、「感染症編」①シミュレーション教育の基礎、②シミュレーションの実際 (積極的疫学調査等) を教育で活用できるよう、映像とともに説明・紹介する</p>
<p>13:00～15:00</p> <p>【第 2 分科会】</p> <p>教育課程委員会</p>	<p>テーマ：公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム 2024 改訂版を活用した学修方略 ～コンピテンシーを意識した実習～</p> <p>司 会：伊木智子氏 (関西看護医療大学 教授)、塩川幸子氏 (旭川医科大学 准教授)</p> <p>講 師：草野恵美子氏 (教育課程委員長 大阪医科薬科大学 教授) 入野了士氏 (愛媛県立医療技術大学 准教授)</p> <p>内 容：公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム 2024 改訂版の改訂ポイントを示すとともにモデルコアカリ 2024 改訂版を活用した学修方略例の家庭訪問・健康教育の実習例を紹介し、グループトーク (乳幼児健康診査の実習展開を考える) を行う。</p>
<p>13:00～15:00</p> <p>【第 3 分科会】</p> <p>研修委員会</p>	<p>テーマ：発展的な統計解析の理論と実際～さまざまな多変量解析～</p> <p>座 長：山口 忍氏 (研修委員会 茨城県立医療大学保健医療学部 教授)</p> <p>講 師：鈴木孝太先生 (愛知医科大学 医学部 衛生学講座 教授)</p> <p>目 的：重回帰モデル、多重ロジスティックモデル、比例ハザードモデル、マルチレベルモデル 共分散構造分析などの理論を理解し、解析の実際と結果の解釈への理解を深める。</p>